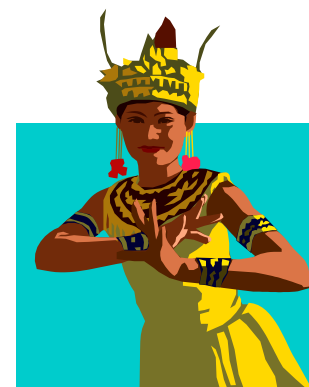




# 日伊の補完関係から ビジネスチャンスを考える





# 自己紹介



- 1975/4～1998/6 ヤマハ(株)入社 インドネシア工場立上支援部門配属
- 1998/6～1987/3 インドネシア工場生産課長 電子鍵盤楽器の組立生産
- 1987/3～1995/7 インドネシア工場長 電子楽器、ピアノ、ギターの輸出拠点化
- 1995/8～2005/3 帰国、インドネシアを普及品の生産拠点化するプロジェクト
- 2005/3～現在 ヤマハ退職、インドネシア進出サポートコンサルタントとして独立  
インドネシア語翻訳・通訳
- 静岡大学客員教授、専修大学客員講師
- 独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)専門家
- 独立行政法人 中小企業基盤整備機構アドバイザー
- 一般社団法人海外事業支援センター(OBAC)アドバイザー
- 一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)講師
- 一般社団法人日本インドネシアビジネス協会(ABJI)理事
- などを経歴し、これまでのインドネシア進出支援企業数は約100社

インドネシアとの関わりも48年になりました



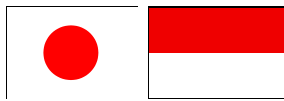
# セミナー要旨



- 日本は天然資源に乏しいが人材、技術、資金は豊であり、インドネシアは天然資源は豊かであるが人材、技術、資金は乏しいと言われて来ました。
- これらに限らず、日本とインドネシアの間には補完的な要因が多く潜在すると感じられます。
- このセミナーではインドネシア政府の産業分野区分に沿って、それら潜在的な補完要因を探し出し、ビジネスチャンスに繋げる方法を考えてみます。



# 目次



1. 農林水産
2. 鉱物採掘
3. 製造
4. 電気・ガス
5. 上水・ゴミ処理再生
6. 建設
7. 大規模小売・自動車修理
8. 輸送・倉庫
9. 宿泊・飲食
10. 通信・情報
11. 金融・保険
12. 不動産
13. 企業サービス
14. 行政・国防・社会保障
15. 教育サービス
16. 健康・社会活動
17. 娯楽・リクレーション・その他



# 1. 農林水産



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高い品種改良技術による高品質食材の開発</li> <li>2. 高品質・高機能の農業機械開発製造能力</li> <li>3. 高品質・高機能の船舶および漁業機器の開発製造能力</li> <li>4. 約6,000の島嶼からなる広い経済水域</li> <li>5. 世界トップクラスの日本食文化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一次産業から二次・三次産業への急激な労働力のシフト</li> <li>2. 機械化よりも安価な人力に頼る低い生産性</li> <li>3. 豊富で安価であるが品質改良の遅れた果物や野菜</li> <li>4. 鮮度を保つコールドチェーンの未整備</li> <li>5. 天然ゴム、椰子油以外は零細農家</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界52位4,104千haの耕作地面積</li> <li>2. 農家の深刻な後継者不足と労働力不足</li> <li>3. 農業政策の失敗による米作の不振</li> <li>4. 林業政策の失敗による木材産業の不振</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界13位26,300千haの耕作地面積</li> <li>2. 年間を通して農作が可能な自然環境</li> <li>3. 約15,000の島嶼からなる広い経済水域</li> <li>4. 世界トップクラスの生物種の生息地</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 農業分野での協力関係を強化することで、相互の食料確保を高め、アメリカから買わされる現状から抜け出して、食料安全保障体制を強化するための国家的ビジネスを両国政府に提案する。



## 2. 鉱物採掘



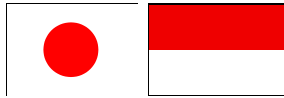
	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 天然資源を工業材料に加工するための高度な技術力</li><li>2. 自動車生産台数世界3位など、依然として高い二次産業での工業材料の需要</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 採掘事業に必要な資金・技術のほとんどを欧米や中国に依存している</li><li>2. 採掘された天然資源を工業材料にする産業インフラが未整備</li></ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 将来的に期待出来る埋蔵資源はほとんど無い</li><li>2. 採掘事業が立ち消えたことによるその分野での伝承技術の消滅</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. リチウムイオン電池の原料となるニッケルの埋蔵量は世界一</li><li>2. 埋蔵量の世界ランキングは石炭7位、</li></ol>	強み・機会

### 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 天然資源開発に積極的に投資し、日本における工業材料安定供給にも寄与する。



# 3. 製造



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>依然として世界トップクラスのモノ作り文化</li> <li>部品や材料の分野では多くの世界唯一の供給源</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>オランダ植民地時代300年間のモノ作り空白期間</li> <li>独立後の資源輸出優先により遠のいた工業材料・部品の現地化</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>工業原材料、燃料のほとんどが海外依存</li> <li>ソフト分野の立ち遅れによる日本ブランド最終製品の退廃</li> <li>株主利益優先による人材育成投資と基礎技術開発投資の衰退</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>工業材料・部品の原料となりうる豊富な天然資源</li> <li>比較的安価で今後も豊富な労働力</li> <li>購買力を高めつつあるアセアン域内の7億人の市場</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 豊富な天然資源を工業材料や部品に変換するサプライチェーンの上流工程への投資と技術指導を増やし、インドネシア国内に限らず、日本国内のサプライチェーンの下流へのサプライ拠点を構築する。



# 4. 電気・ガス



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>安定した電力供給のための高い技術力</li> <li>CO2の発生を抑える火力発電技術</li> <li>火力、水力、原子力、風力、太陽光、地熱など、様々な発電技術の蓄積</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>国内全体の電力供給能力不足による計画停電</li> <li>需要ピーク時の電圧降下など不安定な電力供給</li> <li>化石燃料火力発電に偏重した電力供給</li> <li>遠隔地・僻地における無通電状態</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>火力発電燃料の全てを外国に依存</li> <li>東日本大震災で露見した原子力発電行政の欠陥</li> <li>野放図な太陽光発電ビジネスによる大規模な自然破壊</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>豊富な埋蔵量の石炭および天然ガス</li> <li>地熱発電に適した多くの活火山</li> <li>年間を通して安定して多い日照時間</li> </ol>	強み・機会

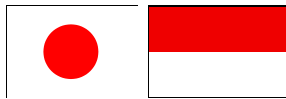
## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 送電・配電が困難な遠隔地や僻地において、日本国内で蓄積した自然の力を利用した、水力、風力、太陽光、地熱発電で、地域での電力供給に貢献する。





# 5. 上水・ゴミ処理再生



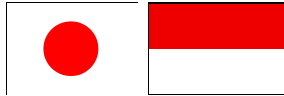
	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界でも数少ない飲料可能な水道水</li> <li>2. 社会全体に浸透したゴミ分別文化</li> <li>3. 高度な廃品再処理技術</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生活ゴミ分別文化の未発達と不法投棄</li> <li>2. 都市部の時限爆弾的な生活ゴミ最終処理場能力問題</li> <li>3. 飲用不可能な水道水</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行政からの補助金で成り立つ廃棄物処理産業</li> <li>2. 地方政府財政難による上下水道事業の外国企業による民営化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界第7位で日本の約5倍の水資源量</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 昭和以降に日本国内の社会全体で実践されたゴミ処理システムを、政府の支援の下に展開する。



# 6. 建設



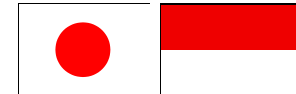
	日本	インドネシア	
強み・機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 耐震構造の建築分野での高い技術力と実績</li> <li>2. 質の高い道路建設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 現地業者の低い道路建設技術による早期および頻繁に発生する補修工事</li> <li>2. 中国の一帶一路政策に取り込まれ易い政府の汚職体質</li> <li>3. 地震により大損害を受ける建物</li> </ul>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 長期に渡り停滞した公共事業投資による、建設業界の疲弊と人材の枯渇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 日系のゼネコンとの合併で実力を付けた現地の大手ゼネコン</li> <li>2. 経済成長をベースにした積極的な建設投資</li> </ul>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 経済成長に合わせて需要が高まると期待される耐震構造の技術を競争力として売り込む。



# 7. 大規模小売・自動車修理



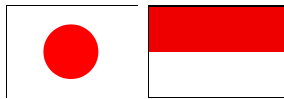
	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>世界的な小売業としてのイオン(売上11位)およびセブン&amp;アイ・ホールディングス(売上13位)</li> <li>世界展開を拡大する日本のコンビニ業界</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ローカルコンビニ2社の市場独占状態に太刀打ち出来ない日本のコンビニ</li> <li>小売分野の外資への開放による競争激化</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>30年近く続いた経済の停滞による消費市場の低迷</li> <li>消費税値上げによる消費の節約</li> <li>円安での輸入物価上昇による消費の節約</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>世界的な小売業であるカルフル(仏・売上2位)、メトロ(独/売上4位)、イオン(日・11位)の拠点展開</li> <li>ローカルコンビニ2社の市場独占状態</li> <li>成長を続ける国内消費市場</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 大規模小売店のオフライン/オンライン販売ルートに乗り、インドネシア国内市場での日本商品の輸入販売を展開する。



# 8. 輸送・倉庫



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 正確で迅速、且つ割安な宅急便配送システム</li> <li>2. 損傷、紛失、誤配、盗難の心配が無い港湾、空港での荷扱い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. コールドチェーンに対応する大型冷蔵・冷凍運搬車の不足</li> <li>2. 国土の広さの割に少ない鉄道貨物輸送量(インドの2%)</li> <li>3. 遅くて割高な宅急便</li> </ul>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 海上運賃に比べて割高な国内運送費</li> <li>2. 限られた大型コンテナ船が停泊可能な港</li> <li>3. 長期の緊縮財政で拡張されず、老朽化が進む道路および鉄道</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 経済成長に合わせて拡張が進む高速道路と高速鉄道</li> <li>2. バイクタクシーの宅配代行によるラストワンマイルの問題解消</li> </ul>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- ジャカルタ・スラバヤ間的高速鉄道と高速道路を基幹ルートとした、日本で培われた宅急便サービスを展開する。



# 9. 宿泊・飲食



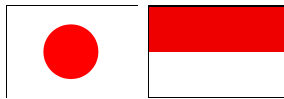
日本		インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本食は健康、味、見た目で世界のトップクラス</li> <li>2. 世界中から評価される日本のおもてなし文化</li> <li>3. 数多くの優れた温泉旅館</li> <li>4. 世界最高のトイレ文化</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 衛生面での問題を抱える屋台や露店での外食産業</li> <li>2. 治安および衛生面で不安な低価格帯ホテル</li> <li>3. 庶民には高根の花である日本食</li> <li>4. 2024年から始まるハラール制度の強化</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 衛生的、機能的ではあるが、狭苦しいホテルの部屋</li> <li>2. 本格的なハラール対応が難しい社会習慣</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 観光ホテル誘致可能な数多くの観光資源</li> <li>2. 熱帯気候を背景とした、外食文化</li> <li>3. 豊富な熱帯の果実</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- ハラルに対応した日本食の輸出あるいは現地生産により、インドネシア国内で新たな市場を開発する。



# 10.通信・情報



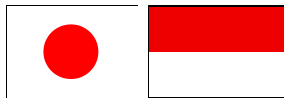
	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界第1位のモバイルブロードバンド普及率(190.48%)による高品質なインターネット環境</li> <li>2. 世界トップクラスの半導体製造装置技術</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政府による情報統制の強化傾向</li> <li>2. 不安定なインターネット回線</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 海外で使えない日本の携帯電話</li> <li>2. 高額な携帯電話料金</li> <li>3. 皆無に近い情報安全保障体制</li> <li>4. ソフト・ハード両面でのアメリカ・中国依存</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界第3位の携帯電話契約者数(366百人)</li> <li>2. 急成長を続けるECビジネス</li> <li>3. 格安携帯電話の普及</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 現地のオンライン販売業者を通じ、インドネシアには無い、日本独自の商品をインドネシアの市場に投入する。



# 11.金融・保険



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界最大の対外債権保有額</li> <li>2. 自国通貨円建での国債発行</li> <li>3. アメリカ、イギリスに次いで世界第3位の生命保険市場</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2010年から続く慢性的な経常収支の赤字により膨らむ対外債務</li> <li>2. 条件の緩い中国からの資金援助に頼る傾向</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 長期の経済不振とゼロ金利政策による慢性的な円安</li> <li>2. アメリカの金融資本による株式市場の支配</li> <li>3. アメリカの巨大保険会社による国内保険市場の支配</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中間層の急成長に伴う生命保険市場の拡大</li> <li>2. 2004年以降の安定した政治を背景とする安定的な外国為替</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 国営の社会保険機関BPJSの制度を補完する形の、特に急拡大する中間層向け商品を開発し販売する。



# 12.不動産



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>北陸新幹線の開通で証明された、交通網の整備に連動した不動産業界の成長</li> <li>リニア中央新幹線の開通に向けた、全く新しい不動産開発の可能性</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>大規模な中国資本の投入による不動産バルブの危険性</li> <li>金利値上げによる住宅ローンの返済不履行</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>緊縮財政の影響を受けた民間部門での不動産投資の低迷</li> <li>規制する法律の不在が原因での、中国資本による遊休地の買い漁り</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>首都移転に伴う大規模な不動産開発事業</li> <li>ジャワ島横断高速鉄道の開通に向けた、全く新しい不動産開発の可能性</li> <li>経済成長率5%での毎年250万軒の新築戸建</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- ジャワ島横断高速鉄道建設と、沿線の不動産開発をセットにした開発支援を提案する。





# 13. 企業サービス



日本		インドネシア	
強み・機会	1. 中小零細企業の間接業務を支援する会計士、税理士、弁護士、司法書士、労務士などのきめの細かいサービス	1. 頻繁に変わる法律と、複雑な法律間での不整合に翻弄される会計士、税理士、弁護士、公証人の見解	弱み・脅威
弱み・脅威	1. 労働力不足を外国人労働者の受け入れで解決しようとする、技能実習制度による技能伝承の消滅 2. 労働の自由化の名の下に普及した、派遣社員制度による人材育成の弱体化	1. 公的手続きのオンライン化を積極的に推進するインドネシア政府の姿勢	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- インドネシア政府が進めるオンライン手続きと連動した、多言語対応の企業経営管理ソフトを開発する。



# 14.行政・国防・社会保障



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界に名立たる国民皆保険制度</li> <li>2. 世界第5位の軍事力を持つ自衛隊</li> <li>3. 軍事に転換可能な多くの先端技術</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 肥大化した政府の中で蔓延する巨大に汚職</li> <li>2. 着実に既成事実化しつつある、中国による領海侵犯</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 縦割り行政が原因で、デジタル化が進まない公共サービス</li> <li>2. 1990年の行政改革による省庁統廃合以降、機能不全に陥っている多くの中央省庁</li> <li>3. アメリカに全面依存の国防体制</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 強力な権限を持つ大統領により統率されて来た、2004年以降の政治体制</li> <li>2. 国策として進めて来た軍需品の自国内生産</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 民間部門に限らず、軍事部門でも人、物、金、技術の協力関係を強化し、両国の安全保障面での強化に貢献する。



# 15.教育サービス



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 様々な資格を取得するための数多くの学校</li> <li>2. 自己啓発に努力する国民性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 専門分野において表現力に乏しいインドネシア語</li> <li>2. 実力よりも肩書や資格を優先する国民性</li> </ul>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 長期的な経済低迷で所得が減ったことによる、教育費用の削減</li> <li>2. 終身雇用の廃止による、入社以降の自己啓発の機会と意欲の低迷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 就職活動に有利な英語、日本語、中国語などの外国語学習の需要拡大</li> <li>2. 慢性的に高い失業率を背景とする、資格取得に対する高い需要</li> </ul>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- オンラインでの日本語教育を同時に多数に対して行うことで、低い料金で受講者を増やす。



# 16.健康・社会活動



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 世界でトップクラスの健康診断受診率</li> <li>2. 世界トップクラスの医療レベル</li> <li>3. 世界トップレベルの衛生管理レベル</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 蔓延する熱帯特有の病気</li> <li>2. 低い医療レベルと緊急医療インフラ</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会活動の一つである町内会活動の衰退</li> <li>2. 戦後の欧米型食生活普及による癌発症率の増大</li> <li>3. 異常なまでの抗菌処理</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. イスラム教の戒律を基にした社会の一体感</li> <li>2. 一日5回のイスラム礼拝の習慣による衛生状態の維持</li> <li>3. 末端の隣保班まで組織化された地方自治制度</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 遠隔地あるいは過疎地で医療サービスを満足に受けられない地域を対象とした、日本・インドネシア政府との協力をベースとした必要最低限の安価な医療サービスを提供する。



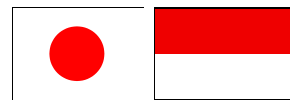
# 17. 娯楽・リクレーション・その他



	日本	インドネシア	
強み・機会	<ol style="list-style-type: none"> <li>野球、サッカー、大相撲など、国民の間に広く浸透しているスポーツ</li> <li>四季折々の自然の風景を楽しむ伝統と、国内に点在する多くの自然公園</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>SNSを活用したオンライン賭博</li> <li>イスラムの戒律による制約</li> </ol>	弱み・脅威
弱み・脅威	<ol style="list-style-type: none"> <li>カジノ法案による外資の娯楽産業支配</li> <li>北朝鮮へのパチンコ産業の資金流出</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>手軽に行ける多くの海浜公園</li> <li>サッカー、バドミントンなど国民の間に広く浸透しているスポーツ</li> </ol>	強み・機会

## 補完関係から考えられるビジネスチャンス

- 世界的に有名な日本のスポーツイベントと自然公園の観光をセットにした、さらにはハラル対応も配慮した日本ツアーを現地で販売する。



## インドネシア進出サポート公式サイト

インドネシア進出準備から撤退までの要点を簡潔にまとめたサイト(Googleトップランキング)

<https://www.hmkt.jp/>

## インドネシア最新情報ブログ

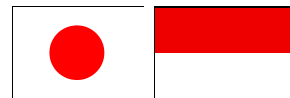
あらゆる分野での情報を毎日、どんなメディアよりも早く紹介

<http://blog.livedoor.jp/kojindonesia/>

## インドネシア進出サポートウェブセミナー

公式サイトに掲載されたセミナースライドサンプルの中から、ダウンロード件数の多いもの順に音声解説付きのスライドをアップロードしています

<https://www.youtube.com/channel/UCXghuRz7zRX5jLOXu75rQjQ>



ご清聴ありがとうございました  
ここからは質疑応答です